

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	社会学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ（学部） コースワークとリサーチワークのバランス（院）
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供（学部） 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供（院） 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供（専院） 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容（学部）

○2009年度からの目標

1. 4年間の演習教育の各段階で求められる到達目標を明確化する
2. 講義科目（3系7領域科目）の順次性・段階性を明確化する
3. 初年次教育（基礎演習、社会学リレー講義）の成果を検証し、必要な改善を行う

○指標

1. 4年間の演習教育の各段階で求められる到達目標への学生の到達度
2. 講義科目（3系7領域科目）の順次性・段階性の明示と、学生の履修状況
3. スタディスキルの修得と、学部教育への展望の獲得についての教員の評価および学生の評価（授業評価）、具体的改善内容